

## 第 26 回山形県作業療法学会開催要項

### 【趣意】

わが国の保健・医療・福祉の諸施策の動きは、高齢者・障害者各領域にまたがって地域包括ケアシステムの構築を前提として動いております。その動きに対して、作業療法士の参画も求められていると意識するところです。そうした中で、作業療法士同時の連携はもとより、多専門職種間の連携は、私たちが住んでいる地域の中でより一層求められていくところと思われまます。

今回の学会では、「連携」をテーマに掲げ、作業療法士同士・多専門職種間・地域に関わる様々な人たちと、どのように作業療法士として「連携」することができるのか、あるいは「連携」すべきなのかを振り返り、深めていくことを目的としました。

特別シンポジウムでは作業療法士の各領域での連携についての実践報告、一般公開シンポジウムでは「地域づくり」という視点での連携について各シンポジストの実践をもとに多側面から視点を深めたいと企画しています。

また、演題発表はもとより、ミニレクチャー・高校生向けの作業療法についての説明会等の企画も準備しています。爽りの多い学会を目指して学会実行委員、山形県作業療法士会役員一同共に準備を進めております。

### 【開催日時】

平成 30 年 5 月 19 日（土）10：15～ 20 日（日）13：00

### 【会場】

山形国際ホテル 主会場 6 階 スプレnder

### 【学会テーマ】

「連携（つながり）～その、ありよう・手だて・助け～」

### 【参加規模】

山形県作業療法士会会員及び一般含め 400 名

### 【日程】

5/19	9：00～	受付開始
	12：30～13：00	開会式
	11：00～	ミニレクチャー、高校生作業療法ミニレクチャー 特別シンポジウム、演題発表（口述・ポスター）
	18：45～	懇親会
5/20	8：30～	受付開始
	9：10～	演題発表（口述）、一般公開シンポジウム
	12：30～13：00	閉会式

【内容】

- 1) 演題発表（口述・ポスター） 40 演題（予定）
- 2) 特別シンポジウム

日時 平成 30 年 5 月 19 日（土） 13：00～15：30

「連携（つながり）～その、ありよう・手だて・助け：作業療法の各領域から」

◎基調講演 「自立支援・生活行為向上支援へ向けた連携

～その場面・OT としての工夫」

浅野 有子 氏

非営利一般社団法人 あっとほーむいなしき 代表

生活機能改善型生活行為向上デイサービス「太陽と鳩たち」生活改善主任

認定作業療法士・主任介護支援専門・茨城県ケアマネジャー協会副会長

◎「発達障害領域から」

小川 友美 氏 （合同会社 リハサポートアーチ 代表取締役）

◎「精神障害領域から」

熊谷 幹生 氏

（社会医療法人二本松会かみのやま病院 精神デイケアむづれは 科長）

- 3) 一般公開シンポジウム

日時 平成 30 年 5 月 20 日（日） 10：10～12：30

自分たちの地域づくり～地域がつながるために～

◎「きらりよしじまネットワークに見る地域づくりと連携」

高橋 由和 氏（NPO 法人きらりよしじまネットワーク 事務局長）

◎「地域包括支援センターふれあいにおける地域づくりと連携」

椎名 敏 氏（医療法人社団 悠愛会

地域包括支援センター ふれあい 主任・主任介護支援専門員）

◎「ヘルスプロモーション活動を通じた地域づくりにおける連携」

慶徳 民夫 氏（公立大学法人 山形県立保健医療大学 講師）

- 4) 機器展示 : 賛助会員企業からの出展予定

- 5) ミニレクチャー 4 テーマ 11：00～11：50

趣旨：経験年数の少ない作業療法士への教育的な講座として、前年度参加者のアンケート調査から比較的関心の高いトピックの以下の4つを取り上げて、入門的な内容のレクチャーを行います。各トピックについての参加者の見識を今後深めていくためのきっかけとしてもらうことを目的とします。

<各トピック>

・呼吸器疾患の作業療法

呼吸器疾患は体全体の機能低下につながるとともに「生活行為」自体にも影響を及ぼしてくる中で、作業療法としての呼吸リハビリテーションへの関わり（目的や内容、効果等を含め）を助言頂きます。

・ターミナルケア

「在宅での看取り」を中心に医療者として関わるべき内容、家族への支援、主治医との連携、作業療法士として支援できる点などについて助言頂きます。

・心理教育

精神科領域で多職種にて実践されている「心理教育」について、基本的な考え方と作業療法士として実践する際の利点や留意すべきことなどについて助言を頂きます。

・臨床実習

臨床にて実習生の指導を始めて日が浅い作業療法士、またこれから実習生指導を対応することになる作業療法士へ、臨床実習の意味・学生への対応の仕方・留意すべきことなど、各領域共通の事柄を伝え、実習指導へ積極的に関わることができやすいよう、助言を頂きます。

【体制】

学 会 長：佐藤 知生

実行 委員長：田中 隆也

事 務 局 長：沼澤 徳和

他常任実行委員：13名

【問い合わせ先】

厚生労働省指定養成施設 学校法人 諏訪学園 山形医療技術専門学校

〒990-2352 山形市大字前明石字水下 367

TEL:023-645-1245 (作業療法学科直通)

担当：武田祐児